

Ⅸ エビデンス・ベース（客観的指標）による評価【公表対象20件】

（単位：千円）

局名・事業名	取組内容	平成31年度 予算額
		平成30年度 予算額
都民安全推進本部		
1 自動通話録音機設置促進事業	振り込め詐欺等の特殊詐欺対策として、自動通話録音機の設置を促進している本事業について、特殊詐欺対策への気運醸成及び設置世帯数の増加による被害防止を図るため、妥当性を検証の上、本事業計画を延長・拡大	120,000
		60,000
戦略政策情報推進本部		
2 金融系外国企業発掘・誘致事業	金融系外国企業の発掘・誘致に取り組む本事業について、東京における資産運用業の活性化及びFinTech産業の育成を通じて「国際金融都市・東京」の実現を図るため、妥当性を検証の上、誘致目標数を引き上げ取組を強化	196,061
		146,340
3 オープンデータ利活用環境の高度化	都及び区市町村が公開するデータの検索・取得が可能な「東京都オープンデータカタログサイト」について、データ利活用による都民の利便性向上等を図るため、妥当性を検証の上、外部ソフトウェアが同サイトの機能を共有できるAPIを追加	18,899
		-
主税局		
4 主税局ホームページAIチャットボットサービス環境構築委託	税務行政において、ICT技術の活用により都民・納税者の利便性の向上を図るため、妥当性を検証の上、人工知能（AI）技術を活用したチャットボットを導入し、時間や場所にとらわれない税務相談機能を構築	9,949
		-
5 渋谷都税事務所	入居していた渋谷区総合庁舎は老朽化が著しく、区が実施した耐震診断では、建物の耐震性能を表す構造耐震指標が震災時の活動拠点としての基準値を下回っていたため、事業の妥当性を検証の上、移転改築に向け建築工事に着手	774,746
		74,438
生活文化局		
6 テレビによる都政広報	テレビを活用して都政広報を展開する本事業について、東京2020大会を契機に東京の魅力をより広く発信するため、妥当性を検証の上、既存の番組の見直しを図りつつ一層効果的・効率的な広報を展開	1,122,917
		1,139,313
7 東京都江戸東京博物館	来館者の安全を確保するとともに、収蔵品を適切に展示・保管し、東京の歴史や文化を着実に保存・伝承していくため、設備機器の老朽化が著しい現施設について、事業の妥当性を検証の上、大規模改修に向け設計に着手	73,900
		-
オリンピック・パラリンピック準備局		
8 TOKYOウォーク	都民の健康づくりやスポーツの普及、振興を目的とした本イベントについて、スポーツ実施率の低い20代から30代の女性に対し積極的な参加を促すため、妥当性を検証の上、既存の経費の範囲内でSNS等を活用した新たな広報手法を展開	33,730
		33,730

(単位：千円)

局名 ・ 事業名		取 組 内 容	平成31年度 予 算 額
			平成30年度 予 算 額
環境局			
9	家庭のゼロエミッション行動推進事業 	家庭部門の温室効果ガス排出量について、東京都環境基本計画に基づく削減目標を達成するため、妥当性を検証の上、エネルギー消費量の大きい家電等の高効率機器への買替えを促す本事業を実施して家庭の省エネ行動を一層促進	4,484,422
			-
福祉保健局			
10	生活習慣改善推進事業 	「東京都健康推進プラン21（第二次）」の目標に掲げる健康寿命の延伸等の達成を目指し、生活習慣改善を促す普及啓発等を実施する本事業について、プラン中間評価を踏まえ、妥当性を検証の上、既存の取組を見直しつつ新たな普及啓発等を実施	19,701
			15,163
病院経営本部			
11	多摩メディカル・キャンパス 	多岐にわたる高度で専門的な医療を提供する本キャンパスの再構築に向けて、効果的・効率的な施設の整備・運営を行うため、妥当性を検証の上でPFI方式を導入し、都民サービスと医療機能の向上等を実現	302,802
			64,279
産業労働局			
12	職業能力開発事業の広報	職業訓練の目的、内容及び訓練施設等の広報を行っている本事業について、職業能力開発に関する潜在的なニーズを喚起するため、妥当性を検証の上、広報媒体の見直しを図りつつより効果的・効率的に情報を発信	44,412
			44,693
建設局			
13	西部公園緑地事務所	敷地内に点在している建物を集約して新事務所を建設することで効率的な業務運営等を図るため、施設の老朽化が著しい現事務所について、事業の妥当性を検証の上、現地改築に向け設計に着手	30,819
			-
教育庁			
14	都立桐ヶ丘高等学校	チャレンジスクールとして、総合学科・単位制・三部制等の特色ある制度に基づく多様な授業展開を引き続き行うため、施設の老朽化が著しい現校舎について、事業の妥当性を検証の上、現地改築に向け設計に着手	52,848
			-
15	都立中野工業高等学校	ものづくりに興味・関心のある生徒の進路実現を引き続き支援し、ものづくり産業を担う人材を輩出するため、施設の老朽化が著しい現校舎について、事業の妥当性を検証の上、現地改築に向け設計を実施	267,452
			14,536
16	都立村山特別支援学校	肢体不自由特別支援学校として、障害のある生徒の生活や学習上の困難を改善・克服するための指導・支援を引き続き行うため、施設の老朽化が著しい現校舎について、事業の妥当性を検証の上、現地改築に向け設計に着手	87,735
			35,120

(単位：千円)

局名 ・ 事業名	取 組 内 容	平成31年度 予 算 額
		平成30年度 予 算 額
警視庁		
17 モバイルマッピング システムの整備	交通事故発生時における現場見取図の作成に当たり、交通規制に一定の時間を要しているため、妥当性を検証の上、モバイルマッピングシステムを導入することで迅速な図面化及び交通規制時間の短縮を実現	12,770
		-
東京消防庁		
18 総合情報処理シス テムの更新	消防行政の基幹システムである本システムについて、都民サービスの向上及び消防行政の効率化を一層推進するため、妥当性を検証の上、電子申請システム等の機能を導入することで効率的な各種申請等を実現	2,334,660
		998,428
19 ヘリコプター	陸上からのアクセスが困難な地域に対する航空消防活動に用いられるヘリコプターについて、東京2020大会の開催を控え、平時の消防力の維持及び大会時の万全な警戒のため、事業の妥当性を検証の上、更新	2,342,855
		-
20 緑出張所・上北沢 出張所・青戸出 張所	防災拠点としての機能強化と事務効率・都民サービスの向上を図るため、施設の老朽化及び狭あい化が著しい現出張所について、事業の妥当性を検証の上、移転改築に向け設計に着手	142,589
		-